

# INFORMATION

## 美術館・博物館

施設	メナード美術館	催事	所蔵企画展 日本画いまむかし-富士・琳派・人物-
所在地	小牧市小牧 5-250	期間	1月7日(水)~3月29日(日)
TEL	(0568)75-5787	料金	一般:1000円 高大学生:600円 小中学生:300円

施設	名古屋大学博物館	催事	第三春山号から広がる木曾馬の世界
所在地	名古屋市千種区不老町	期間	1月16日(金)まで
TEL	(052)789-5767	料金	無料

施設	豊田市美術館	催事	没後50年 高島野十郎展
所在地	豊田市小坂本町 8-5-1	期間	1月6日(火)~3月15日(日)
TEL	(0565)34-6610	料金	一般:1500円 高大学生:1000円 中学生以下無料

施設	豊橋市視聴覚教育センター・地下資源館	催事	起きてから寝るまで サイエンス 2026
所在地	豊橋市大岩町字火打坂 19-16	期間	1月17日(土)~3月1日(日)
TEL	(0532)41-3330	料金	無料

施設	豊田市民芸館	催事	鈴木繁男 手と眼の創作
所在地	豊田市平戸橋町波岩 86-100	期間	1月12日(月・祝)まで
TEL	(0565)45-4039	料金	一般:800円 高大学生:600円 中学生以下無料

施設	マコンデ美術館	催事	マコンデ彫刻 チャヌオ&ダスタニ
所在地	三重県伊勢市二見町松下 1799-4	期間	2月15日(日)まで
TEL	(0596)42-1192	料金	一般:1000円 高校生:800円 小中学生 600円

施設	名古屋市美術館	催事	コレクション×現代美術 名古屋美術館をめぐる4つの対話
所在地	名古屋市中区栄 2-17-25	期間	1月9日(金)~3月8日(日)
TEL	(052)212-0001	料金	一般:1700円 高大学生:900円 中学生以下無料

施設	岐阜県美術館	催事	大正・昭和 モードの源泉
所在地	岐阜県岐阜市宇佐 4-1-22	期間	2月15日(日)まで
TEL	(058)271-1313	料金	一般:1000円 大学生:800円 高校生以下無料

施設	岐阜県現代陶芸美術館	催事	美濃陶芸の系譜 玉置保夫展
所在地	岐阜県多治見市東町 4-2-5	期間	1月31日(土)~3月15日(日)
TEL	(0572)28-3100	料金	一般:340円 大学生:220円 高校生以下無料

施設	ヤマザキマザック美術館	催事	オディロン・ルドン 夢の交叉 -画家として、批評家として-
所在地	名古屋市中区葵 1-19-30	期間	2月23日(月・祝)まで
TEL	(052)937-3737	料金	一般:1300円 小中高生:500円 小学生未満無料

施設	名古屋市科学館	催事	特別展 昆虫 MANIAC
所在地	名古屋市中区栄 2-17-1	期間	2月1日(日)まで
TEL	(052)201-4486	料金	一般:1800円 高大学生:1000円 小中学生:500円

## 愛知県美術館

### ゴッホ展 家族がつないだ画家の夢

ファン・ゴッホ家のコレクションに焦点を当てた展覧会。

フィンセント・ファン・ゴッホの画業を支え、彼の大部分の作品を保管していた弟のテオ。その死後、コレクションを引き継いだテオの妻ヨーは、義兄の作品を世に出すことに人生を捧げた。テオとヨーの息子フィンセント・ウイレムはコレクションを散逸させないためにフィンセント・ファン・ゴッホ財団を設立。ファン・ゴッホ美術館の開館に尽力した。

同展では、こうして引き継がれてきたゴッホの作品に加え、ゴッホが集めた作品や日本初公開となる貴重な手紙などを展示。現在のファン・ゴッホ美術館の活動も紹介する。

**期間**  
3月23日(月)まで

**開館時間**  
10時～18時、金曜日は20時まで  
(入館は閉館の30分前まで)



フィンセント・ファン・ゴッホ 《種まく人》  
1888年11月、ファン・ゴッホ美術館、アムステルダム (フィンセント・ファン・ゴッホ財団)  
Van Gogh Museum, Amsterdam (Vincent van Gogh Foundation)

#### 観覧料

一般 2000円  
高生 1300円  
中学生以下無料

#### 休館日

1月5日(月)、19日(月)、2月2日(月)、16日(月)、3月2日(月)、16日(月)

— 交通案内 —

▼地下鉄東山線・名城線「栄」下車、オアシス21から地下連絡通路または2F連絡通路経由徒歩3分  
▼名鉄瀬戸線「栄町」下車、オアシス21から地下連絡通路または2F連絡通路経由徒歩2分

## 愛知県芸術劇場コンサートホール

### トヨタ・マスターズ、ウイーン・プレイヤーズ、ウイーン

トヨタグループとウイーン国立歌劇場の特別協力によるクラシックコンサート。トヨタグループが2000年より社会貢献活動として行っているもので、今回は全国7都市で計8公演を開催。

ウイーン・フィルハーモニー管弦楽団およびウイーン国立歌劇場のメンバーを中心に特別編成された世界最高レベルの室内オーケストラ「トヨタ・マスターズ・プレイヤーズ」を届ける。

「ウイーン」の魔法に身をゆだねて」をテーマにA・B・C3つの趣の異なるプログラムを展開する。

名古屋公演はプログラムC。1部でTOMASによるワーグナーのジークフリート牧歌を、2部では広上淳一氏の指揮のもと、名古屋フィルハーモニー交響楽団との合同演奏で、ベルリオーズの《幻想交響曲》を届ける。

#### 日時

4月3日(金)19時開演(18時開場)

#### 観覧料

S席 11000円  
A席 9000円(※2500円)  
B席 7000円(※2000円)  
※ハッピーシート(25才以下対象)

— 交通案内 —

▼地下鉄東山線・名城線「栄」下車、オアシス21から地下連絡通路または2F連絡通路経由徒歩3分  
▼名鉄瀬戸線「栄町」下車、オアシス21から地下連絡通路または2F連絡通路経由徒歩2分



トヨタ・マスターズ・プレイヤーズ、ウイーン ©Ayumi Kakamu

## セイノーホールディングスが目指す物流のあり方

西濃運輸を中核とするセイノーホールディングス（岐阜県大垣市）は、グループの価値創造に向けた考え方や中長期的な取り組みをまとめた「バリューレポート2025」を同社ホームページで公開した。

同レポートは、中期経営方針「ロードマップ2028」で掲げている「ありたい姿」の達



<https://www.seino.co.jp/seino/media/pdf-lib/shd/ir-pdf/2025valuereportA3.pdf>

成に向け、企業価値向上のプロセスを「価値創造ストーリー」として体系的に紹介したものの、「企業や業界の垣根を越えれば

「空気を運ばず空気をきれいに」できる」というテーマのもと、「Team Green Logistics」という名に込めた想いを軸に、グループ企業にとどまらず多様なプレイヤーとともに新しい価値を創り、未来につなげる取り組みを推進していくとする。

レポートでは、「セイノグループの現在地」として解決したい業界課題を明らかにしたうえで、企業として目指す価値の方向性と戦略、「Team Green Logistics」を中心とした多様なステークホルダーとの共創の取り組み、価値創造を支える基盤としての人財・サステイナビリティ・コーポレートガバナンスの取り組みなどを挙げる。

## 名大博物館とモンゴル国立自然史博物館が包括協定

名古屋大学博物館とモンゴル



吉田英一名古屋大学博物館長(右)とマンチュク・ナランハーンモンゴル国立自然史博物館長(左)によって行われた協定締結式

国立自然史博物館が「学术交流に関する包括協定」を締結。昨年12月10日に協定締結式が行われた。

モンゴル国立自然史博物館が日本の研究機関や博物館などと協定を締結するのは今回が初めて。

名古屋大学博物館は2003年よりモンゴルで地質・環境学に関する研究・教育活動を積極的に行ってきており、その活動を通じて名古屋大学にこれまで20人の留学生を受け入れてきた。国に帰った彼らは技術者や研究者として各界で活躍してお



り、モンゴル国立自然史博物館館長となったマンチュク・ナランハーン博士もその一人。

モンゴル国立自然史博物館は2026年に自然科学博物館へと名称を変更し、サイエンスに力点を置いた展示リニューアルを計画。マンチュク博士からの「名古屋大学博物館の次世代教育・社会教育手法や、研究力を市民へフィードバックする手法をぜひ導入したい」(マンチュク博士)との強い希望によって今回の協定が実現したという。名古屋大学博物館は20年ほど前から化石採集などを体験できる「地球教室」を小中学生などを対象に実施し、人気セミナーになっている。モンゴルでも日

本のように学生の理系離れが問題になっているといい「『地球教室』の手法をぜひ取り入れて、科学に興味を持つ若い世代を育てたい」とマンチユク博士は期待を語る。

名古屋大学博物館側もこの協定によって、両国の研究者・学芸員の交流が促進され、同地での活動がより円滑化することに期待を寄せる。

## 堀川河畔に「緑とせせらぎ Cafe 喜楽」オープン

名古屋市中川区正木の堀川沿いに「緑とせせらぎ cafe 喜楽」などが入る「リフレスタ金山 堀川正木」が完成。12月20日にオープニングセレモニーが行わ



「緑とせせらぎ cafe 喜楽」「堀川サロン」が入る「リフレスタ金山 堀川正木」



緑あふれる空間でコーヒーを提供する「緑とせせらぎ cafe 喜楽」

れた。  
日本初の移動式  
ブラシ付動自洗車  
機を開発したタケ  
ウチビユーターの社長であり、

「一般社団法人スマイルデザイナー」の代表理事を務める竹内英



▲竹内社長と一夫親交の深い矢野きよみさんの司会で行了われたオープニングセレモ



竹内英二社長

二氏が、「名古屋から一億五千万人の笑顔を創る」というスマイルデザイナーのビジョンを形にするために実現させた施設。2階のカフェのほか、3階には人と思いをつなぐための貸しスペース「堀川サロン」を設け、1階の駐車スペースからは河畔の「堀川テラス」とへ出られる。

カフェの名称は竹内氏の母方の祖父母が営んでいた豊田市の料理旅館「喜楽亭」にちなむという。

竹内社長は、洗車で使う水への感謝と、洗車によって水を汚してしまうことへの申し訳ないという思いから、なじみ深い堀川の浄化に取り組み、その一環として名古屋城の堀の水の浄化プロジェクトも実施。今回の施設は、「堀川の河畔に笑顔を創る場所をつくらう」と3年前に着想し、堀川を愛する仲間たちの協力のもと、実現にこぎつけた。

## ハートフルフェスティバル 実行委員会が協賛金募集

病气介護者への応援や被災地支援などを目的としたアマチュアバンドらによる音楽チャリティイベント「ハートフルフェスティバル」が3月20、22日の3日間、あいち健康の森公園で開催される。昨年3月に同公園の開園30周年記念行事として開催され、今回で2回目。

実行委員会では現在、協賛金を募っており、申し込みは Email: heartfulfestival.aichn@gmail.com に▼社名または氏名▼住所▼連絡先(電話番号)▼メールアドレス▼協賛口数(1口15000円)を連絡。協賛金



の振込先は左記。

■三菱UFJ銀行 高畑支店  
(297) 普通0477285

## 防災人材交流シンポジウム 「つなぎ舎」 1月11日開催

南海トラフ地震などの大規模災害に立ち向かうには互いの顔が見える関係を構築し、地域、世代、組織を越えて一体となって対応することが必要となる――

と、愛知県や名古屋市、あいち、なごや強化共創センター、防災ボランティア団体などが主催者となって定期開催している防災人材交流シンポジウム「つなぎ舎」が1月11日に開催される。

東日本大震災から15年を迎えることから、被災地の現状、昨年3月に公表された南海トラフ地震の新たな被害予測結果を学びながら、減災のために何ができるのか、防災人材同士が互いに考え、議論する機会とする。

参加費無料。要

事前申し込み。



申し込みフォーム

## ジェイピーネクストが25周年で記念イベント

粉体輸送機器、重量物輸送機器などを手掛けるジェイピーネクスト（名古屋市中川区）が設立25周年を迎え、11月21日に記念イベントが行われた。

同社は鬼頭満社長が2000年に設立。「人の和に生きる企業貢献」を企業理念に掲げ、人との縁を大切にして付加価値の高いサービスを提供してきた。

イベントは「ライブパフォーマンス」と「トークショー・懇親会」の2部構成。

第1部ではかつてハードロックバンドを結成していた鬼頭社長が35年ぶりにギターを手に渾身のパフォーマンスを行ったほか、楽しく働きたいのある企業文化を醸成してきた同社ならではの社員有志らによるエンターテインメントが招待客をおおいに楽しませた。

会場を移した第2部では、鬼頭社長の従弟で俳優の近藤芳正氏によるトークショー「諦める

と縁がやってくる―人との繋がりに感謝―」が行われたほか、苦境からスタートし今日に至るまでの同社の確かなあゆみ、そして社員一同からは未来への熱い思いが伝えられた。

招待客や社員に感謝を語る鬼頭満  
ジェイピーネクスト社長



記念イベントに向けて結成されたロックバンド「MITS」による演奏（右端は35年ぶりにギターを手にした鬼頭社長）



トークショー前に壇上で従弟同士の会話を交わす鬼頭社長と近藤氏



芸達者な社員有志らが渾身のエンターテインメントの数々を披露